



編集集中 通信 May.



さわやかな天気が続き、新緑とピンクのつつじのコントラストが目にあぶしく感じられます。勉強には最適な季節なので、集中して学習しましょう。

個個港学舎 舎長 八木貴子



いろはに偉人裏話「た」

「た」武田信玄は甲斐本国に加え信濃、駿河、西上野、遠江、三河と美濃の一部を領した戦国大名です。

風林火山:武田信玄は生涯70回以上の合戦を行いました、敗北はわずか3回でした。それは中国の戦術書「孫子」を愛読し高い戦略眼を養っていたからです。その「孫子」から引用され旗印として用いられたのが「風林火山」です。「疾如風、徐如林、侵掠如火、不動如山」軍隊の進退について書いた部分にある文章を、

引用したものです。すなわち、「其の疾きこと風の如く、其の徐(しず)かなること林の如く、侵掠(しんりゃく)すること火の如く、知りがたきこと陰の如く、動かざること山の如く、動くこと雷霆(らいいてい)の如し。」

情報戦:戦争に勝つためには「情報」が最重要事項です。敵の人数、敵の武器・能力、敵の動きなどがわからないと、作戦を立てることができません。全国にスパイを配置し、優れた情報収集能力を駆使し分析した結果「絶対に勝てる」と確信を得てから出陣しました。戦う前から勝負は決まっていたのが信玄の戦いと言えます。



人は城:武田信玄は「人は城、人は石垣、人は堀、情けは味方、仇は敵なり」とうたい、甲斐に城は必要ないといったとされています。実際に武田信玄は、堀に囲まれ、天守閣のある「城」は築きませんでした。「城」と言う「ハード」ではなく、「人」と言う「ソフト」を重視したことは現代でも重みがあります。



武田神社

6畳のトイレ:武田信玄の軍事行動はとにかく「慎重」でした。その慎重さのため、館にあった自分専用のトイレは広かったのです。広さは京間6畳(現在の6畳より広い)です。なぜ広いのか、狭いトイレでは壁から槍で突かれると簡単に命を落としてしまうという警戒からです。また、トイレの最中に襲撃されても、広ければ刀を負って応戦できるからでした。さらに、トイレでは独りで数々の作戦を練ったとされ、入り口には国名が記された箱があり、中には地域の訴訟判決の原案も入っていたそうです。武田信玄愛用のトイレは「山には草木(臭き)が絶えぬ」と言うところから「甲州山」と呼んだそうです。



(c)takejira

学習状況のお知らせ

5月に入り定期テストに向け学校でも授業のスピードが上がります。プリント、ノート、小テストを整理して定期テストの準備をきちんとしておきましょう。

6月3日(土)は第1回英検を準会場で開催します。英検のための授業を行っておりますので、教室が込み合います。自習予約は1週間以上前をお願いします。



旬！トマトと卵のレシピ

トマトはナス科の1年生果菜で、原産地はアンデスの高地といわれています。16世紀になってジャガイモと共にヨーロッパに渡りました。当時は毒を持っていると思われていて、観賞用に過ぎなかったようですが、19世紀になって食用として広く栽培され始めました。今となっては、スペイン、イタリアなど、トマトなくては料理ができないくらいです。

「トマトと卵の炒め物」

トマトと言えばイタリアンが定番ですが、中華料理も美味しいです。トマトの甘酸っぱさと、ふんわり卵の絶妙なバランスを楽しんでください。

トマト:Mサイズ4個、卵:4個、ニンニク:1片、万能ネギ:適量、塩:小1/2、(黒)砂糖:小2、片栗粉:大1、水:大3、コショウ:少々、ゴマ油:適量(4人分)

①トマトは湯むきして8等分、ニンニクはみじん切り、万能ねぎは小口切り ②フライパンに油を熱し、解いた卵を入れ、大きくかき混ぜ半熟状になったら、皿に取り置く。③油を追加して、ニンニクを入れ香りが出たら、トマトを入れ炒める。

火が通ったら、塩、コショウ、砂糖を加える。④卵を戻して、水どき片栗粉を加える。⑤器に盛り、万能ねぎを散らして出来上がり。

